

令和6年11月12日

厚木市長 山口 貴裕 様

厚木市複合施設愛称選考委員会

委員長 山阪 佳彦

複合施設に係る愛称一次審査結果について（報告）

市民から応募のあった複合施設に係る愛称 244 点のうち、市民投票の対象とする愛称候補（一次審査）について、厚木市複合施設愛称選考委員会において慎重に審議した結果、次のとおり選考しましたので報告します。

1 市民投票の対象とする愛称候補

No.	年齢	愛称
	愛称説明	
	主な選考理由	
1	72	くりっぷ
	建物から、この愛称が浮かびました。小田急線に沿って斜めになっているのが、紙を挟むクリップに似ており、また平面図がゼムクリップに似ています。元の英語は「Clip」です。これを「Creative Life Plaza」の省略形と考えました。つまり「創造的生活の広場」です。	
	・英語表記は「Clip」で、「Creative Life Plaza」（創造的生活の広場）の省略形という発想がいい。 ・複合施設の建物の形状をとらえた愛称で面白みがある。	
2	22	HUHU
	あついのみものをふーふーとのむときみたいにリラックスできる場所	
	・素朴であるが暖かみや癒しの空気感・リラックス感をイメージしたネーミングであり、施設の基本理念「いい日々、いい時間。」を連想することができる。 ・あらゆる世代が親しみやすく、擬音（オノマトペ）を利用したことで子どもにも伝わりやすい。	

No.	年齢	愛称
	愛称説明	
	主な選考理由	
3	22	シオリあつぎ
	「しおり＝葉」とは、本を読む際に使うアイテムです。古い意味の中に「道しるべ」を意味する「枝折り」の当て字があり、図書館の利用者はもちろん、プラネタリウムを訪れる人にも、知識や発見の「道しるべ」としての意味を持たせることができます。図書館をいつも利用している私は、子供から高齢者まで幅広い利用者に親しみを持っていただけると願っています。サブ表記の英語の場合は「siori atsugi」を考えています。	
	・人生の中で、ちょっとした方向づけを行ってくれる場所＝道しるべという意味が施設のコンセプトに合っている。 ・会社と自宅の間、学校と塾の間など、区切りをつけてくれる本の葉のような場という意味でもよい。	
4	40	ATSUMEKI
	・厚木の由来であるアツメギ ・ときめき ・メキメキ成長するという力強さの音 ・人を集める場所 という意味を込めた言葉です。	
	・集めるという意味からも施設のコンセプトと合っており、厚木の由来を用いることで、厚木への誇りを感じられる。 ・トキメキとアツメギを組み合わせたところが面白い。	
5	50	アユラギ
	【せせらぎ】コンセプトを見て、1番最初に浮かんだ言葉。視覚や音は人々を癒しで包み。留まらず常に流れ広がり現在そして未来の人々の活気と豊かさの源になる。相模川から近く、自然と人々が集まるせせらぎをイメージして。 【鮎】厚木市のシンボル。この2つの言葉「あゆ＋らぎ」を融合し意味を込めました。せせらぎ、安らぎ、Are you ラギ？（ラギしてますか？）気楽に声かけ合える愛称です。	
	・せせらぎや安らぎなどの意味が施設の基本理念「いい日々、いい時間。」に合っていて落ち着く。 ・厚木市のシンボルの一つの鮎を融合したことで、愛着につながる。	

2 市民投票実施に当たっての意見

- (1) 市民投票を実施する段階では、“あつぎ”については一律に削除し、最優秀作品が決定した段階でロゴの作成も踏まえて、“あつぎ”を付すかについて検討を行っていたきたい。
- (2) 市民投票の実施に当たっては、対象とする愛称と愛称の説明に加え、選考委員会での選考の主な理由を記載していただきたい。なお、記載に当たっては、文量のバランスに考慮していただきたい。
- (3) 多くの市民に投票してもらえるよう、周知等について工夫していただきたい。

3 会議経過

開催日	内容
第1回 令和6年10月15日（火）	一次審査の選考基準及び手順等について協議
第2回 令和6年11月5日（火）	一次審査の選考

事務局 市民交流部 中央図書館 図書館係
電 話 （046）223－0033（直通）